

# 平成 29 年度 鳥取県林業安全大会を開催しました

～鳥取県林業災害防止連絡協議会の取組み～

鳥取労働局（局長 内田敏之）は、平成 29 年 11 月 24 日（金）、鳥取県立図書館大研修室において、林業関係者の安全意識の向上を図り、林業従事者が安心して働くことができる環境を実現するため、鳥取県及び鳥取県林業災害防止連絡協議会と共に、鳥取県林業安全大会を開催しました。

大会の冒頭に、内田労働局長が、「林業作業は、作業箇所が点在し、作業指揮が難しいこと、現場状況により作業方法が変わることなど、安全管理が難しく災害発生要因が多く存在するので、林業現場で働く人達が安全対策を考え、その取組みを業界全体で取り入れて「安全文化」を創り上げて欲しい。」と挨拶を行いました。



鳥取労働局 内田敏之局長による開会あいさつ

続いて、鳥取県農林水産部尾崎森林・林業振興局長が本大会の意義、及び林業従事者が安全で安心して働くことができる労働環境を実現するため今後の取組みの話しを含めた挨拶を行いました。



鳥取県農林水産部尾崎史明森林・林業振興局長による開会あいさつ

次に、鳥取労働局仲浜健康安全課長が、「林業労働災害の発生状況と労働災害防止への取り組みについて」説明しました。仲浜課長は、林業作業では、不安全な行動に起因する災害が多いことから、不安全な行動を防止するために、適切な服装、声かけ、指差し呼称、④見える化に取り組み、「安全文化」を創り上げることを提案しました。



**鳥取労働局 仲浜弘昭健康安全課長による講演**

続いて、株式会社グリーン・シャインの手島班長から、事業体の活動状況について「安全への取り組み」をテーマに、スライドを使用した事例発表がありました。



**株式会社グリーンシャインの手島班長による事例紹介**

安全講話では、株式会社とされいほく 代表取締役副社長 半田氏から「とされいほくの経営安定化への取り組み」をテーマに講演がありました。



株式会社とされいほくの半田氏による安全講話

講演が行われた後、鳥取県林業担い手育成財団の中田常務理事から、最近の若手の活動状況について説明があり、続いて壇上に上がった若手メンバーに対し、司会者からインタビューが行われました。



若手の活動説明を行う鳥取県林業担い手育成財団の中田常務理事



司会者にインタビューを受ける林業に従事する若手メンバー

鳥取県林業災害防止連絡協議会 前田八壽彦会長の閉会の挨拶の後、参加者全員が安全対策の徹底について「がんばろー」を唱和して大会を終わりました。



参加者全員による「がんばろー」



会場入口の通路に設置された「とっとり林業技術訓練センター」ほかの展示物